

工場夜景の専門家や臨海部の工場関係者等に向けた千葉市・市原市の工場夜景視察会を 開催します

～工場夜景観賞特別イベントも同日開催～

千葉市・市原市工場夜景観光推進協議会は、令和5年11月17日に、工場夜景の専門家と臨海部の工場関係者等に向けた2市の工場夜景に関する視察会と、工場夜景観賞特別イベントを開催しますので、お知らせします。

また、12月には視察会の参加者による意見交換会を実施しますので、併せてお知らせします。

この取り組みを通じて、2市の工場夜景をPRするほか、臨海部の工場関係者や観光施設関係者の工場夜景観光への理解醸成を促し、将来的に新たな観賞コンテンツ造成を目指します。

1 目的

- ・ 2市の工場夜景の認知度向上
- ・ 臨海部の工場関係者や観光施設関係者に対する工場夜景観光への理解醸成
- ・ 2市の工場夜景観賞の新たなコンテンツ造成
- ・ 今後のプロモーション手法の参考意見の収集

2 視察会・特別イベントの概要

(1) 視察会

ア 日時

令和5年11月17日（金）16:00～21:10

イ 行程

- ①千葉駅集合
- ②養老川臨海公園（市原市）
- ③千葉ポートタワー（千葉市）
- ④千葉みなと発工場夜景クルーズ（千葉市）
- ⑤千葉駅解散

※貸切バスで移動

ウ 参加者

- ・ 夜景プロデューサー（工場夜景専門家） 丸々もとお氏
- ・ 写真家 高橋渉氏
- ・ 臨海部工場関係者等 約30人



千葉市の「琥珀色の工場夜景」



市原市の工場夜景

(2) 特別イベント

ア 日時

令和5年11月17日(金)

16:40～20:10

イ 内容

夜景フォトグラファー丸田あつし氏による初心者向け夜景撮影講座付き千葉市・市原市工場夜景クルーズ



豪華クルーザー「シエルブルー」

ウ 行程

①ケーズハーバー集合

②千葉港から工場夜景クルーズ・写真撮影講座の実施

③シーフードレストラン「PIER-01」でディナー・撮影した写真を見ながらフォトグラファーからのアドバイスを受ける交流会(終了後、解散)

エ 参加者

- ・夜景フォトグラファー 丸田あつし氏
- ・申込者 約20人 ※事前募集済

3 意見交換会

(1) 日時

令和5年12月18日(月) 14:00～16:00

(2) 場所

市役所高層棟3階 XL会議室301

(3) 参加者

視察会の参加者

(4) 内容(予定)

2市の工場夜景に関する課題点や、新たな観賞コンテンツ造成の可能性等について、夜景評論家である丸々もとお氏をファシリテーターとし、工場関係者や観光施設関係者と意見交換を行う。

4 主催

千葉市・市原市工場夜景観光推進協議会

【構成員】

千葉市、市原市、千葉商工会議所、市原商工会議所、公益社団法人千葉市観光協会、一般社団法人市原市観光協会、千葉港振興協会

5 当日の取材について

視察会・特別イベントに同行または意見交換会で取材を希望される場合、各会実施の3日前までに観光プロモーション課(電話245-5619)までご連絡ください。

なお、視察会への同行については、貸切バスの座席に余裕がないため、同乗いただくことが出来ませんのでご了承ください。

＜参考＞専門家等のプロフィール

○夜景専門家 丸々 もとお氏

一般社団法人夜景観光コンベンションビューロー代表理事を務めるほか、夜景評論家、夜景プロデューサー、イルミネーションプロデューサーとして活動。執筆活動のほか、ホテルプラン、店舗プロデュース、不動産コンサルティング、雑誌、TV、ラジオ、講演、インターネット等で活躍中。夜景に関する著書は50冊以上。日本初の工場夜景クルーズを手がけ「かながわ観光大賞」を受賞。イルミネーションのプロデュースに「ジオイルミネーション」(福井)、「TOKYO MEGA ILLUMINATION」(東京・大井競馬場)、「アパリゾート上越妙高イルミネーション」(新潟)、「門司港レトロ」(福岡)「小倉イルミネーション」(福岡)、「ハウステンボス」(長崎)、等、年間数十カ所を手掛ける。ライトアップに「出島」「国宝・大浦天主堂」、中町教会、北九州アイアンツリー等多数。

○写真家 高橋 渉氏

風景や鉄道を撮影する写真家・メディアライター。

箱根海賊船をテーマに撮影している写真家、メディアライター。

2023年10月写真集「Hakone Pirate Ship (箱根海賊船)」を出版。

公益社団法人 日本写真家協会 会員

公益社団法人 日本広告写真家協会 会員

○夜景フォトグラファー 丸田 あつし氏

多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業、同大学院中退。夜景専門のフォトグラファーとして世界各地の夜を巡りながら、企業カレンダーをはじめ、写真専門誌の執筆、フォトイベントのセミナー、週刊誌グラビア、写真展などで活動中。実兄の夜景評論家・丸々もとお氏との夜景関連著作物50点以上の全撮影を担当。